

令和4年教育委員会 第4回定例会

1 日 時 令和4年4月28日(木) 13時35分開会 15時15分閉会
(休憩 14時40分～14時45分)

2 場 所 教育委員会庁舎1階 第1会議室

3 出席委員 教育長 林 秀 樹
教育委員 小 澤 倭文夫
教育委員 荒 田 純 司
教育委員 常 見 幸 司
教育委員 黒 田 仁 美

4 欠席委員 なし

5 出席職員 教育部長 薄 井 洋 仁
教育部次長 鈴 木 健 介
学校教育支援室長 大 山 倫 生
学校教育支援室主幹(教育課程・研修担当) 菊 野 幸 治
学校教育支援室主幹(学務担当) 吉 田 健 一
生涯学習課長 山 澤 亮 司
生涯スポーツ課長 富 樫 誠
学校給食センター所長 山 廣 伸 幸
美術館副館長 久 保 壽 史
教育総務課長 森 田 裕 規
教育総務課総務係長 松 本 義 雄
教育総務課総務係 藤 原 博 貴

6 傍聴人 なし

7 議 題

議案第1号 小樽市学校給食センター運営委員会委員の委嘱案
議案第2号 市立小樽美術館協議会委員の任命案
議案第3号 小樽市奨学生選考委員会委員の委嘱案
議案第4号 小樽市社会教育委員の委嘱案
議案第5号 令和5年春の叙勲候補者の推薦案
協議第1号 令和4年度教育費補正予算案について
報告第1号 令和4年度小樽市立小中学校の入学式の状況について

- 報告第2号 令和4年度全国学力・学習状況調査について
報告第3号 新版小学校理科教材「おたるの自然（デジタル版）」について
報告第4号 第34回おたる運河ロードレース大会について
報告第5号 新型コロナウイルス感染症に係る今後の対応について
その他 寄附採納について

8 議 事

教育長 ただいまから、教育委員会第4回定例会を開会いたします。
本日の会議の議事録署名委員に、荒田純司委員を御指名させていただきます。
はじめに、お諮りいたします。

「議案第5号 令和5年春の叙勲候補者の推薦案」は会議規則第13条第1項第2号により、「協議第1号 令和4年度教育費補正予算案について」は同項第3号により、「報告第5号 新型コロナウイルス感染症に係る今後の対応について」は同項第5号により、それぞれ非公開とし、議事録については結果のみ記載することとし、最後に審議していただきたいと思いますが、それでよろしいでしょうか。

各委員 (異議なし)

教育長 では、そのように進めさせていただきます。
換気のためにも、適宜、5分程度の休憩を入れたいと考えております。
それでは、「議案第1号 小樽市学校給食センター運営委員会委員の委嘱案」の説明をお願いします。

議案第1号 小樽市学校給食センター運営委員会委員の委嘱案

学校給食センター所長 議案第1号「小樽市学校給食センター運営委員会委員の委嘱案」について、御説明いたします。

この議案を提出いたしましたのは、3枚目に記載しています「小樽市学校給食共同調理場条例」第4条の規定により設置しております「学校給食センター運営委員会委員」12名のうち、1名の委員に交代がありましたので、この後任を委嘱するためであります。

2枚目の表面が新委員の一覧表、裏面が旧委員の一覧表になっており、交代する委員を太字で表記しております。

交代する委員についてですが、小樽市校長会推薦の「桜小学校長・水口正紀委員」より辞任願の届出があったことから、後任として、同会より推薦のありました「朝里中学校・森 万喜子校長」を委員に委嘱したいと考えております。

なお、任期は、前任者の残任期間である令和5年10月31日までとなります。

以上、御審議のほどよろしくお願ひいたします。

教育長 それでは本件について、御質問・御意見等ございますでしょうか。

各委員 (なし)

教育長 よろしいでしょうか。

それでは、本件を終了させていただきます。

続きまして、「議案第2号 市立小樽美術館協議会委員の任命案」の説明をお願いします。

議案第2号 市立小樽美術館協議会委員の任命案

美術館副館長 議案第2号「市立小樽美術館協議会委員の任命案」について、御説明いたします。

この議案を提出いたしましたのは、3枚目に記載しています「博物館法第20条」の規定に基づき「市立小樽美術館条例」第16条の規定により設置しております「美術館協議会委員」10名のうち、1名の委員に交代がありましたので、この後任を任命するためであります。

2枚目の表が新委員の一覧表、2枚目の裏が旧委員の一覧表になっており、交代する委員を太字で表記しております。

交代する委員についてですが、学識経験者であります北海道立近代美術館学芸部長の中村聖司委員が人事異動により辞任願の届出があったことから、後任として、「北海道立近代美術館学芸部長 五十嵐聡美氏」を委員に任命したいと考えております。

なお、任期は、前任者の残任期間である令和5年10月31日までとなります。

以上、御審議のほどよろしく願いいたします。

教育長 本件について、御質問・御意見等ございますでしょうか。

各委員 (なし)

教育長 よろしいでしょうか。

それでは、本件を終了させていただきます。

続きまして「議案第3号 小樽市奨学生選考委員会委員の委嘱案」の説明をお願いします。

議案第3号 小樽市奨学生選考委員会委員の委嘱案

学校教育支援室主幹（学務担当） 議案第3号「小樽市奨学生選考委員会委員の委嘱案」について、御説明いたします。

小樽市奨学生選考委員会委員は、経済的な理由によって就学困難な生徒に対し学資を給与する小樽市奨学生を選考していただく教育委員会の附属機関の委員であります。

今回の委嘱案につきましては、今年度より奨学金の支給時期を早めたことなどにより、委

嘱の開始時期を選考の開始時期に合わせ、各機関からの推薦に基づき新たに委嘱するもので、任期は令和4年5月1日から令和6年4月30日までの2年間となります。

新旧の名簿がございますが、今回の委員8名につきましては、いずれの方も、前回、就任いただいていた方であります。

以上、御審議のほど、よろしくお願いいたします。

教育長 本件につきまして、御質問・御意見等ございますでしょうか。

各委員 (なし)

教育長 よろしいでしょうか。

それでは、本件を終了させていただきます。

続きまして、「議案第4号 小樽市社会教育委員の委嘱案」の説明をお願いします。

議案第4号 小樽市社会教育委員の委嘱案

生涯学習課長 議案第4号「小樽市社会教育委員の委嘱案」について、御説明いたします。

この議案を提出いたしましたのは、社会教育法第15条の規定により設置しております社会教育委員13名のうち、1名の委員に交代がありましたので、この後任を委嘱するためであります。

2枚目の表面が新委員の一覧表、裏面が旧委員の一覧表になっており、交代する委員をゴシック体で表記しております。

交代する委員であります、学校教育関係者の「朝里小学校長 遠藤隆典氏」から委員辞任の申し出がありました。

後任として、小樽市校長会から「銭函中学校長 田中孝二氏」が推薦されたことから、委嘱を提案するものです。

なお、補欠の委員のため、任期は前任者の残任期間である令和4年10月3日までとなっております。

以上、御審議のほど、よろしくお願いいたします。

教育長 本件につきまして、御質問・御意見等ございますでしょうか。

各委員 (なし)

教育長 よろしいでしょうか。

それでは、本件を終了させていただきます。

続きまして、「報告第1号 令和4年度小樽市立小中学校の入学式の状況について」の説明をお願いします。

報告第1号 令和4年度小樽市立小中学校の入学式の状況について

学校教育支援室主幹（教育課程・研修担当） 報告第1号「令和4年度小樽市立小中学校の入学式の状況について」御報告いたします。

まず、指導の経過ですが、2月16日の通知及び3月2日の校長会議において、卒業式及び入学式に向けた適切な実施について指導しました。

実施状況ですが、国旗のステージ正面への掲揚がされ、国歌については、ピアノ伴奏2校、歌詞入りCDによる伴奏26校と、適正な形で実施されました。

次のページをご覧ください。

小中学校ともに保護者が参加し、忍路中央小学校と張碓小学校では、新入生が少なく、会場に十分なスペースを確保できることから、在校生も参加しております。

なお、忍路中学校については、新入生がいなかったことから、入学式は行っておりません。

今後も、儀式的行事としてのねらいを踏まえた入学式となっているかを評価・検証し、継続して適正な形での実施となるよう指導してまいります。

以上でございます。

教育長 本件につきまして、御質問・御意見等ございますでしょうか。

各委員 (なし)

教育長 よろしいでしょうか。

教育長 それでは、本件を終了させていただきます。

続きまして、「報告第2号 令和4年度全国学力・学習状況調査について」の説明をお願いします。

報告第2号 令和4年度全国学力・学習状況調査について

学校教育支援室主幹（教育課程・研修担当） 報告第2号「令和4年度全国学力・学習状況調査について」御報告いたします。

まず、「1調査の概要」ですが、4月19日、火曜日、市内すべての小学校第6学年及び中学校第3学年を対象に実施され、無事終了しております。

今年度は、小中学校ともに理科が加わっております、今年度から、児童生徒質問紙調査がオンライン実施となりました。本市においては、小学校4校、中学校3校が対象となり、昨日までに対象校すべてで実施となっております。

関係する7小中学校いずれにおいても、端末等のトラブルがなく、予定通り実施したとの

報告を受けております。

次に、「2調査までの経過」ですが、市教委では、円滑な実施のために、3月25日の調査責任者会議（校長会議）を行い、調査当日までのスケジュール及び実施体制等についての指導を、4月4日の学校担当者説明会（教頭等）において、実施マニュアルにおける留意事項など詳細の説明を行うとともに、4月8日の校長会議において、改めて遺漏のないよう実施することを指導してまいりました。

次に、「3実施状況」についてですが、小学校では626人、中学校では617人の計1243人が調査を受け、未実施は、小学校で47人、中学校では86人の計133人となりました。

未実施の理由としては、記載の通り、病気による欠席、家族行事・法事など家庭の事情による欠席、不登校、新型コロナに係る出席停止によるものとなっております。

「4今後について」ですが、まず、調査問題を分析し、各教科の重点事項を把握するとともに、7月下旬に提供される予定となっております調査結果について学力向上検討委員会で多面的な分析を行い、改善に向けた教育施策に生かしたいと考えております。

また、6月からは、指導主事が学校訪問を行いますので、各学校の自己採点や分析結果の報告を求め、学習状況等の改善点についての指導に併せて、「小樽 授業づくりの5つのSTEP!!」に基づく授業改善を徹底するよう指導してまいります。さらに、成果のあった学校の取組を把握し、校長会議等において還元していきます。

なお、市教委としての公表については、昨年度同様に、教育委員会は小樽市の結果を公表し、各学校は保護者や学校評議員に自校の結果を知らせるという対応を考えておりますが、具体的な方法等も含め、詳細につきましては、今後、御協議いただければと思います。

以上でございます。

教育長 本件に関しまして、御質問・御意見等ございましたらお願いします。

出席停止者が多いのですが、その中で学級閉鎖によって出られなかった子供たちというのはいるのでしょうか。

学校教育支援室主幹（教育課程・研修担当） 中学校51名のうち、学級閉鎖ということで30名が該当しております。

教育長 残りの方々はどういったことでの出席停止ということになりますか。

学校教育支援室主幹（教育課程・研修担当） 風邪症状等による出席停止ということになります。

教育長 まあ、中にはもちろんコロナ陽性のお子さんもいらっしゃいますよね。

学校教育支援室主幹（教育課程・研修担当） はい。

教育長 昨年に比べて、欠席者はやはり多いですね。

学校教育支援室主幹（教育課程・研修担当） 昨年は、小中学校合わせて142名ということになっておりまして、数でいうと若干少ないということにはなっております。

教育長 昨年も学級閉鎖になった学校がありましたよね。

学校教育支援室主幹（教育課程・研修担当） 昨年度につきましては小学校1校で、25名が閉鎖による欠席ですね。

教育長 昨年と同じような状況だということですね。

学校教育支援室主幹（教育課程・研修担当） そう思います。

教育長 他に何か御質問等ありますでしょうか。

各委員 （なし）

教育長 結果についてはいつごろ出るのでしょうか。

学校教育支援室主幹（教育課程・研修担当） スケジュールでいくと、例年の形に戻ってきましたので、7月下旬には届いてくるのかなと思っておりますけれども、今後国の動きによって前後はあるかもしれないですが、そのころだと思います。

教育長 何か御質問等ありますでしょうか。

小澤委員 調査事項のところの、オンラインのところは19日から26日の間の4日間に分かれているのですけれども、実施日が4日間に分かれているというのは、オンラインの時にはこういう割り振りになっているのでしょうか。

学校教育支援室主幹（教育課程・研修担当） 事前にですね、実は市内全部の学校が希望したんですけども、国の方も希望日を第三希望まで設けておりまして、それで学校が19日を第一希望としたところが多かったと思うんですが、それに対して、国の抽出した中で当たった日が、このように分散されたという形になります。

小澤委員 分かりました。

教育長 逆に、一度に実施する方法がないということですよ。

だから、そこは調査の趣旨からいくと、一度に全国どの学校もこの時間帯にやれる、という形が出来るといいんでしょうけども。国がそこまでまだ体制が整っていないということですかね。

体制が整っていないので、ばらして受けられるだけ受けていただくみたいな、そういう感じになっているのかな。

本来はオンラインで全部試験をやりますというようなことを、国では言っていますので、環境は少しずつこれから良くなっていくのかなとは思いますが。

今年度は対応できるような状況ではなかったということですね。

教育長 他に御質問はございませんでしょうか。

各委員 (なし)

教育長 それでは、本件を終了させていただきます。

続きまして、「報告第3号 新版小学校理科教材「おたるの自然(デジタル版)」について」の説明をお願いします。

報告第3号 新版小学校理科教材「おたるの自然(デジタル版)」について

学校教育支援室主幹(教育課程・研修担当) 報告第3号「新版小学校理科教材「おたるの自然(デジタル版)」について」御報告いたします。

まず、「1、本デジタル版作成の経緯」ですが、本冊子版は、平成27年度に発行し、配付は、学校保管の共用配付となっており、必要に応じ、授業内容の充実を図るための教材として活用されておりました。

翌平成28年度に、Web版を作成し、冊子版を補完する画像や音声、動画を付加して作成し、小樽市のHP上で閲覧が可能となっておりました。

Web版は非常に内容が充実しており、学校では、パソコン室で活用されておりました。

令和2年度、HPの形式移行に伴い、以降Web版が閲覧できなくなっていたこと、そして、令和3年度、GIGAスクール構想により、1人1台端末が整備されたことから、新たに冊子版とWeb版を統合したデジタル版を作成し、授業改善に資する教材として再編集しました。

次に、「2、構成と操作方法及び期待される効果」について説明します。

まず、構成と操作方法ですが、御覧のとおり冊子版の紙面はすべてデータ化し収録しております。

また、冊子版では、生命・地球の分野別で構成されていますが、デジタル版では、このように、学年別でも構成されており、児童が都度必要箇所を検索・閲覧しやすくなっております。

併せて、このように、先ほどもお見せしましたが、Web版に掲載していた、草花、昆虫、川、地震などの画像や動画、音声を視聴もできます。

操作方法ですが、ただ今操作したように、このように、画面をタップすると見たいページにジャンプしたり、画像が立ち上がったりし、二本指タッチで拡大縮小、また、スライドによりページをめくるなど、児童が操作しやすいようにできています。

次に、「期待される効果」ですが、3年生では、昆虫の成長として、教科書を中心に、モンシロチョウの飼育・観察をとおして「卵→幼虫→蛹→成虫」と一定の順序があることを学習しますが、お手元の資料にもあるとおり、本デジタル版を活用しながら、このように、モンシロチョウとアゲハチョウを比較しながら共通点や相違点を「児童が自ら見つけたり」「気付いたり」、他の種類の蝶についても詳しく調べてみたりと、興味・関心に応じ、児童が進んで学習する態度を引き出すことが期待できます。

学校図書館に行き図鑑などで調べることも大事ですが、1人1台端末を活用して、児童一人一人が同時進行的に調べることができます。

また、昆虫の特徴として「足の数や頭・胸・腹に分かれていること」も教科書を中心に学びますが、蝶での学習をもとに、他の昆虫がどうなっているかについても、このように、トンボや蟬などの資料で調べながら探求的に学習を進めることが期待できます。

このように、児童が興味関心に応じて、どんどん調べていくような学習展開が期待されます。

さらには、1人1台端末のよさを生かして、授業中だけではなく、昆虫が好きな児童は、休み時間や家庭学習でも活用している姿も想像されます。

児童が進んで調べるような主体的な学習態度を培うこと、そのような経験をたくさんさせること、1人1台端末だからこそ、休み時間や家庭でも活用でき、好きな子がどんどん学習していくような前向きな姿を引き出すことが効果として期待されます。

「3、今後について」ですが、5月の校長会議で趣旨などを説明して周知するとともに、本デジタル版活用講座を開催し、作成者である研究所藤平ICT支援員により編集の意図や活用例を説明し、併せて、効果的な活用をしている学校からの実践発表を行い、各小学校での活用促進を図ります。

なお、冊子版は、引き続き野外観察を中心に活用してまいります。
以上でございます。

教育長 本件に関しまして、御質問、御意見等ございましたらお願いします。

荒田委員 児童の興味を引き出す、そして自ら学んでいくということが期待できる、と思って聞かせていただきました。それで、学年のところをタップするという説明がありましたけれども、学年の内容というのは、教科書の順番で内容は「おたるの自然」のデジタル版の中から出ているのか、それとも「おたるの自然」の中にない内容が出ていたりするのでしょうか。

学校教育支援室主幹（教育課程・研修担当） 基本的にはこれまでの冊子版の内容と冊子版を補完する目的であったWeb版の資料を統合しつつですね、その内容が分野別で、学年が入り組んでおりましたので、そこにあったものを学年ごとに抽出していくという形を、基本的には取っております。

すべてを網羅していないところもあたりはするのですが、活用しやすい形に整理されています。

荒田委員　　そうすると、理科の授業で教科書を読みながら進めていって、その中で「おたるの自然」の中の活用できるところが、教科書の順番に出てくるということですか。

学校教育支援室主幹（教育課程・研修担当）　　そうですね、これが教科書の単元に一致してきますので、例えば3年生で太陽の学習をするとなったときには、該当するところがまさに活用できるというつくりになっています。

教育長　　他に御質問、御意見等はございませんでしょうか。

黒田委員　　今年4年生になった娘に「おたるの自然」がクロームブックで見られるようになることを話したところ、蝶が飛んでいる様子などの動画を授業中に見られるようになったりすることになったことを非常に喜んでいたので、今回説明を受けて児童の学習意欲を高めるうえで良いものだと感じました。

ただ、情報量がものすごく多いので、それを授業中にやろうとすると児童がずっと見たがったりして、先生方もうまく進めていくのが大変なのかなと思ったり、中休みや昼休みに見ればいかとも思うんですが、なかなかその時間もなかったりということもあるので、週末に持って帰って自主学習に使ったり、夏休みの自由研究とかで活用したりという流れに持っていければいいのかなと思います。

教育長　　他に御質問、御意見等はございませんでしょうか。

各委員　　（なし）

教育長　　それでは、本件を終了いたします。

続きまして、「報告第4号 第34回おたる運河ロードレース大会について」の説明をお願いします。

報告第4号 第34回おたる運河ロードレース大会について

生涯スポーツ課長　　報告第4号 第34回おたる運河ロードレース大会について報告いたします。

第34回おたる運河ロードレース大会については、去る4月7日に開催した実行委員会総会において、3年ぶりに開催することが決定したところであります。

資料①のとおり開催要項を添付しておりますが、開催日は6月19日（日）、会場は例年どおり色内ふ頭公園、開会式は8時30分、競技開始は9時を予定しております。

申込み受付は既に開始しており、4月11日（月）から5月6日（金）までの期間で、総合体育館ほか2か所で直接、もしくは郵便振替やWebなどでも受け付けており、エントリー数は2,200名を予定しておりました。

本日現在で634名のエントリーを受け付けており、Web申込者数が584名、総合体育館での申込者数が34名、郵便振替の申込者数が16名となっており、小中学校の申込者数

については現在集計中であります。

ロードレース形式のマラソン大会は、一般的に参加料を返金しないこととしておりますので、例年ですと締め切り前後にエントリーが集中していくところではありますが、コロナの影響もあってか出だしとしては低調でありますので、まずは5月13日（金）まで締切日を延長し、小樽陸上競技協会のホームページやランナーズ関連のサイトなどに再度情報提供を行うなど、更なるテコ入れを図る考えであります。

今回の34回大会の主な取組や変更点などについてご説明します。

まず、今大会は、小樽市制施行100周年事業の一つとして位置づけられており、小樽市と包括連携協定を締結している大塚製薬㈱とのご縁で、女子陸上部に在籍している現役の女子選手2名をゲストランナーとしてお招きする予定であります。

現在、リオオリンピックマラソン女子代表の伊藤舞選手のほか、名古屋ウィメンズマラソンでマラソングランドチャンピオンシップ出場権を獲得した川内理江選手、北海道マラソンで優勝経験のある岡田唯選手のいずれかで同陸上部と最終調整段階に入っております。

なお、大会終了直後の会場において小中学生を対象として、伊藤選手によるランニングクリニックを開催する予定であります。

次に、ハーフ種目の再開について検討してまいりましたが、新型コロナウイルス感染症の再拡大の懸念や、警備員の確保の問題などもあり、今大会についてはハーフ種目を中止としたところであります。

スタート順につきましては第31回大会と同様、10kmが9時スタート、次に2kmが9時15分スタート、5kmが9時20分のスタートとしております。

ハーフ種目中止による交通規制箇所、規制時間の変更に伴い、小樽警察署などとも協議しながら、交通規制チラシを見直すとともに各種看板類等の新規製作・修正を行う予定です。

次に、感染対策の実施につきまして、新型コロナウイルス感染症の感染第6波が下げ止まっている中で開催が想定されることから、資料②のとおり新たにガイドラインを作成したところであります。

参加者の皆さまには大会の1週間前から体調管理チェックシートを記入いただき、当日、受付にて提出していただくことに加え、当日の体調確認と検温を行ったうえで、健康確認済みのリストバンドを着用し、出走していただきます。

また、ランナーや保護者以外の会場への入場を制限するなど、感染対策を徹底する考えであります。

次に、参加賞については、第31回大会は特製バスタオルでありましたが、今年はオリジナルマスクかスポーツリュックのいずれかで検討中であります。

新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、感染防止対策にかかる経費の増額が見込まれるほか、警備員の人件費の大幅増、委託料等が総じて増額になるなど、想定外の支出があり厳しい状況にありますが、支出内容の精査を行いながら収支均衡を図ってまいりたいと考えております。

次に、参加資格のある小学校3年生以上の児童生徒全員に学校を通じて大会チラシを配布し、それぞれの小中学校において申込みができるよう学校の協力を得て進めております。

令和3年度全国体力、運動能力、運動習慣等調査概要によれば、本市の小中学生におきま

しては持久力の向上に課題があるとの結果が出ていることから、市教委としましても市内のスポーツイベント等への参加を呼びかけているところです。

こうした取組を通じて、市内の児童生徒の参加を積極的に促し、運動する機会を提供することで、児童生徒の体力向上に向けた取組の一助としたいと考えております。

最後になりますが、大会を運営するためのボランティアにつきましては、教育委員会や市長部局のほか、陸上競技協会などの関係団体、市内の高校などに協力依頼のうえ、御協力をお願いしているところです。

教育委員の皆さまにおかれましては、大会役員を委嘱させていただいており、例年ですとプレゼンターを務めていただいております。

コロナウイルス感染症の状況によっては、表彰式を簡素化する可能性もございますが、御都合がございましたら御臨席いただけましたら幸いです。

以上で、第34回おたる運河ロードレース大会について報告を終わります。

教育長 本件につきまして、御質問、御意見等ございましたらお願いします。

常見委員 感染防止対策について、当日の着替えに使用するテントについてですが、密閉するようなものでなく、一定程度通気の確保できるようなテントで着替えていただくほうが良いかと考えます。

また、公園のトイレを使用するにあたっては、密を避けるためにトイレの建物の中で待つというよりは、建物の前で待つという方が良いと思われるので、中に入る人を制限していくというようにやっていかなければならないと思います。

あとは給水に関しても選手が混雑することのないような工夫が必要なのかなと思います。

生涯スポーツ課長 ありがとうございます。常見委員から御助言いただいた件については、その方向で対処させていただきたいと考えております。

トイレにつきましては、公園のトイレだけではなくて簡易トイレを設置いたします。

また、トイレ前には消毒用アルコールを置くなど感染防止対策を行います。

トイレ前に整理員を配置したり、並ぶ場所を示すような目印を付ける等といったことについては、トイレを設置する場所によって対応が異なるものになるかと思いますが、密にならないようなやり方を考えていきたいと思っております。

給水についても同様です。

教育長 他に御質問はございませんでしょうか。

黒田委員 感染症対策ガイドラインの中の「大会終了後」の記載に「大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症の陽性と判定された場合は、主催者に対して濃厚接触者の有無等について御報告ください。」とありますが、大会が原因かは分からないけれども、陽性が判明した時点で、大会に参加していた場合は必ず報告しなければならないとことでしょうか。

生涯スポーツ課長 そうですね、そのような形で義務付けと言いますか、国のガイドラインや保健所の対応ではそこまで現状は求められてはいないのですが、やはり感染拡大を防ぐ観点から必要な対応であると考えて記載をしているということになります。

教育長 よろしいでしょうか。

各委員 (なし)

教育長 それでは、本件を終了させていただきます。
それでは、その他の報告で、「寄附採納について」説明をお願いします。

その他 寄附採納について

教育総務課長 寄附が5件ありましたので、御報告いたします。

1件目は、斉藤ミキ子様から市立小樽図書館に5万円相当の図書を御寄附いただきました。

斉藤様からは、昨年も3万円相当の図書の御寄附をいただいています。

2件目は、志和 裕様から、小樽市交通災害遺児奨学資金基金に1万円を御寄贈いただきました。志和様からは平成12年より御寄附をいただいております、先月に引き続き今回で23回目、総額は28万円となります。

3件目は、都通り商店街無農薬野菜即売会実行委員会様から、忍路中央小学校、小樽市立図書館に対し、あわせて20万円相当の児童用図書125冊を御寄附いただきました。無農薬野菜の即売会の売上の一部から、これまで、平成21年度から24年度までは市立図書館に、平成26年度からは毎年小学校2校に図書を御寄附いただいております、今年で、全小学校に寄附をいただいたこととなります。

4件目は、高坂啓子様から小樽市奨学資金基金に10万円を御寄贈いただきました。

高坂様からは、平成14年より御寄附をいただいております、昨年12月に続き今回で33回目、総額は425万円となります。

5件目は、国際ソロプチミスト小樽様から50万円を奨学資金基金に御寄贈いただきました。国際ソロプチミスト小樽様からは、平成11年より御寄附をいただいております、今回で34回目、総額490万円となります。

なお、国際ソロプチミスト小樽様は、5月6日で設立45年を迎える予定でしたが、会員数の減少により4月中に解散されるということです。

報告は以上です。

教育長 本件につきまして、御質問等ございましたらお願いします。
皆様毎年継続してご寄付をいただいている方たちですので、大切にに使わせていただきたいと思います。
何かございませんでしょうか。

各委員 (なし)

教育長 よろしいでしょうか。
では、本件を終了いたします。

それでは、ただ今から非公開の審議に入りますので、報道関係者及び傍聴者の皆様には御退席をお願いいたします。

あわせて、換気のため5分間休憩をさせていただきますのでよろしくお願いいたします。

< 5分休憩 >

< 非公開の審議開始 >

協議第1号 令和4年度教育費補正予算案について

教育総務課長から、「令和4年度教育費補正予算案について」説明し、小澤委員から質問があったほか、全委員一致により協議した。

報告第5号 新型コロナウイルス感染症に係る今後の対応について

学校教育支援室主幹(学務担当)から、「新型コロナウイルス感染症に係る今後の対応について」説明し、常見委員から質問があったほか、全委員一致により了承した。

教育長 それでは、ただ今から人事案件の審議に入りますので、関係者以外の皆様は御退席をお願いいたします。

< 部長／部次長／室長／教育総務課長以外 退室 >

議案第5号 令和5年春の叙勲候補者の推薦案

教育総務課長から、「令和5年春の叙勲候補者の推薦案」について説明し、小澤委員、荒田委員から質問があったほか、全委員一致により可決した。

< 非公開の審議終了 >

教育長 以上で、教育委員会第4回定例会を閉会いたします。